

Profile



秋山 和慶 (指揮)

Kazuyoshi Akiyama, Conductor

1941年生まれ。斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督などを歴任。また、ニューヨーク・フィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、ケルン放響、ベルリン放響、北ドイツ放響、スイス・ロマン管など世界の一流オーケストラに客演している。

これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、毎日芸術賞、川崎市文化賞、京都音楽賞大賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。

現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

2021 SEASON NAGOYA SERIES



郷古 廉 (ヴァイオリン)

Sunao Goko, Violin

1993年生まれ。宮城県多賀城市出身。2013年8月ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第1位(史上最年少優勝)。2007年12月のデビュー以来各地のオーケストラと共演。ゲルハルト・ボッセ、井上道義、川瀬賢太郎各氏などと共演。《サイトウ・キネン・フェスティバル松本》や《東京・春・音楽祭》などにも招かれる。また2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。

これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。ジャン・ジャック・カントロス、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。

使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。個人の所有者の厚意により貸与される。

2019年第29回出光音楽賞受賞。2020年1月にEXTONレーベルから「ベルギー・アルバム」をリリース。

アクセス ACCESS

三井住友海上しらかわホール 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15

TEL.052-222-7110

電車でお越しの場合

●名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅5番出口から徒歩5分

CKD

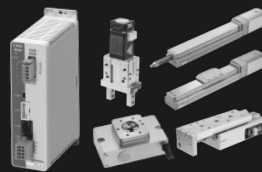
Automation Technology for the Future



パワフルアームグローバルモデル
[PAW シリーズ]



三次元はんだ印刷検査機
[VP9000]



共通コントローラ「ECR」と
電動アクチュエータ 5機種



窒素ガス精製ユニット
[NS シリーズ]



<https://www.ckd.co.jp>

CKD株式会社